

# 若年女性が住み続けたい

## まち・青森

### ～若年女性の県外流出に 関する調査報告～



全国の地方では若年女性の県外流出が重要な課題となっています。青森県も例外ではありません。県内女性の転入超過率は（15～18歳）で▲3.3、（19～24歳）で▲6.6となっています（グラフ裏面）。これらの問題の根源にある問題をジェンダーの視点で探ってみました。

「女性が青森で自分らしく生きられる、活躍できる、認められる、そんなまちづくりを」めざし、ジェンダーの視点の観点から県外流出についてその要因を探るためにアンケート調査を実施しました。その結果報告とパネルディスカッション、意見交換会を実施し、若年女性の県外流出の課題解決への道を探りたいと思います。

日時

令和4年 **1月23日**（日）13:30～15:45

場所

アウガ 5階 AV多機能ホール

対象

関心のある人・市町村職員（事前申込・先着順）

定員  
50名

参加  
無料

申込は  
裏面

#### ●「若年女性の県外流出に関する調査」結果報告

- 青森市の取組紹介「青森市の移住定住促進について」

青森市企画部企画調整課

#### ●パネルディスカッション

パネリスト

山下 梓（弘前大学男女共同参画推進室 助教）

福田結衣（損害保険ジャパン株式会社青森支店青森支社 勤務）

コーディネーター 小山内世喜子（ネットワークA・L 代表）